

SOAI

相愛ファミリア

相愛大学 www.soai.ac.jp
〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-1
相愛高等学校・相愛中学校 www.soai.ed.jp
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-23

2013
No. 23

familiar

もっと学びたい、
子どもたちと「食育」

大林朋子さん

インタビュー・社会で活躍する卒業生
管理栄養士
相愛大学人間発達学部卒業生





もっと学びたい、 子どもたちと「食育」

社会で活躍する卒業生

大林朋子 さん

管理栄養士
相愛大学人間発達学部
発達栄養学科 平成24年3月卒業

大林朋子さんは、宝塚市にある丸橋保育園で調理を担当する管理栄養士として子どもたちの「食育」を担っています。昨春に就職して、2年目に突入。「好きなことを仕事にでき、また、仕事を通じて得ることも多く、今、とても幸せです」。学びを重ねながら、楽しく充実した毎日を送っています。

子ども達の笑顔の「感想」が励み 「おいしかったよ」

子どもたちの食べる姿や笑顔に触れるたびに、大林さんは幸せをかみしめます。

調理の後の給食の時間。保育室に行っても子どもたちとふれあえます。たくさん食べられるよう、また、おいしく味わえるよう、声かけをしています。

クリスマスやひなまつりなどの行事の時は、スペシャルメニューを手がけます。子どもがいともよたたくさん食べるのも、うれしい反応です。保育士の先生たちと連携プレーで行事をつくり上げる喜びもあるといいます。

大林さんが料理に目覚めたのは5歳の時。祖父に卵焼きを作ってあげて喜ばれたのがきっかけでした。高校卒業後、やはり料理が得意な姉と同じ相愛大学の発達栄養学科に進み、管理栄養士を目指して学びました。

3回生の時には、「2010なにわソース-1グランプリ」(通天閣主催、浪速区後援、カゴメ



2010年7月28日、大林朋子さん(左)

協賛)で、グランプリに輝きました。友人とペアで考案した『なにわサン家のじゃがトマさん』という料理で、商品化されコンビニエンスストアでも販売されました。

2回生の夏が転機に

もともと子どもが好きで、学生時代はボランティア活動にも没頭。子ども対象の料理教室を手伝いました。2回生の夏休み、進路に迷ったこともありましたが、「先生や友達が話を聞いてくれました。自分のやりたいことを見つめて、一歩を踏み出すことができました」。きっかけをくださった人たちのことを、今もくじけそうになった時に思い出し励みにしているそうです。

就職してからも勉強の日々。「まだまだ知らない料理が多いことがわかりました。同僚の調理員の方から教えてもらうことがたくさんあります」。周りのサポートに感謝しています。

毎月の仕事はまず、1カ月分の献立づくりから。栄養や調理方法、和洋中のバランスを考えて作成していきます。旬の食材も、彩りよく取り入れます。

乳幼児のころに食べたものは、成長してからの味覚に影響が大きいといいます。「できるだけ薄味にするよう心がけています」。子どもが食べやすいようにカットの大きさにも気をつけています。「使うスプーンに納まる大きさになるように、気をつけて切っています」。

給食は見栄えも大切に

また「子どもは色や形で食べます」との言葉の通り、見栄えも大切。食材をハート型にくり抜くなど、子どもが食べたくるようさまざまな工夫をしています。

給食のほか、おやつも作り、お菓子ではなく果物などを使います。保育園は幼稚園と違って延長保育があり、保護者のお迎えが遅くなる子もいるため、「おなかもちの良いソバンやおにぎりのおやつも作っています」。

保育園には0歳から5歳までの子どもが通っていて、0歳児には離乳食を出します。「子どもの食べる様子を見ていて、まだ歯が生えていない子は歯茎で食べていることを知りました。一人ひとりに合った、食べやすい軟らかさに調理しなければいけないと思いました」。

「もっと子どものことを勉強したい。もちろん、調理の技術も磨いていきたいです。これからです」。大林さんのまなざしは、未来を見つめています。(取材協力・丸橋保育園)



現場で培った医療知識 痛みと闘う人のために

浅田章 (人間発達学部 発達栄養学科教授)

Q1. 近年における、先生の研究分野・テーマについてお聞かせください。

一つの研究テーマは脳科学です。帯状疱疹(帯状ヘルペス)の治療薬の開発を目指しています。帯状疱疹では神経が障害されて、皮膚に少し触れただけでも飛び上がる位の激痛(アロディニア)が生じるのが特徴です。動物(ラット)をモデルにして、帯状疱疹によるアロディニアを発生させることに成功しました。そして、2種類の薬を併用すると、これまでよりも優れた効果が得られることを発見しました。これからさらに特効薬の発見に努めていきます。この研究を行うようになったきっかけは、ペインクリニック診療で、帯状疱疹の痛みで困っている人を多く診るからです。この痛みは帯状疱疹が綺麗に治っていて、帯状疱疹の跡形もないのに、痛むのです。周囲の人に理解されにくく、時には詐病と疑われることもあります。帯状疱疹の痛みを少しでも軽減したいと思って、この研究を始めました。

もう一つの研究テーマは薬の代謝です。効き目の強い薬は、体重当たりで投与量が決められることが多いのですが、実際に使用してみると、効き過ぎたり、効きにくかったりします。お酒に強い人や弱い人がいることから分かるように、薬によっては、個人により肝臓の酵素

活性が異なり、代謝能力に個人差があります。また、時には遺伝的に殆ど酵素活性がなく、薬をほとんど代謝・分解できない、あるいは極端に代謝が遅い人もいます。

そこで、人のリンパ球を調べることで、その人の薬を代謝する能力を知ることができないかと考えました。局所麻酔薬のリドカインについて研究したところ、血液中のリンパ球が持つ薬の代謝活性はその人の肝臓にある酵素活性と正比例することがわかりました。つまり、その人のリンパ球を調べることで、ある薬に弱い、強いという予測ができる可能性があることがわかりました。リドカイン以外の薬についても、同じ原理で、その人がある薬を投与される前に、その人の代謝能力を予測して、必要最小限の薬を投与する、そういう時代が来る可能性があります。

Q2. 医療(現場)で活躍されていたようですが、どのようなお仕事をされていたのか、お聞かせください。

診療では、麻酔科学、救急医療に携わってきました。麻酔科学の目的は、手術をする患者さんの手術中、痛みをとること、意識をとること、有害な反射をとることです。最近硬膜外鎮痛により、術後の痛みを取ることも麻酔科医

が貢献しています。先ほど帯状疱疹の話をしてきましたが、痛みを持つ患者の治療を行うところがペインクリニックです。

救急医療としては、阪神・淡路大震災やO-157に対応して、急性腎不全などの治療を行いました。

Q3. 研究分野を通して、学生たちに伝えたいことなど、ありましたらお聞かせください。

研究テーマとして、脳科学と薬の代謝の話を取り上げました。このような研究の基礎になるのが解剖学と生理学をはじめとする医学的な基礎学問です。相愛大学では、解剖学と生理学の講義と実習を担当しています。発達栄養学科は管理栄養士の養成を目指していますが、人それぞれに持っている病気や病態が異なります。この違いを知るためには、その基礎になる解剖学と生理学は必須です。解剖学と生理学をそのまま教えるのではなく、病気や症状から遡って、診療から見た解剖学と生理学を教えています。

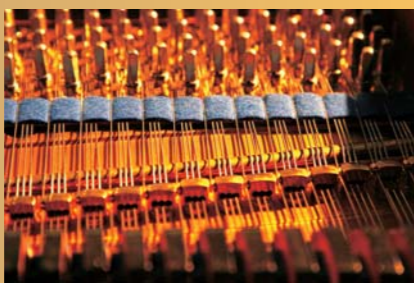
救急医療の話になりますが、急性心筋梗塞は発症して2時間までに半分の人が亡くなります。その原因は不整脈と心不全です。不整脈で一番、致命的なのは心室細動ですが、この不整脈は除細動により治療することができます。AED(自動体外式除細動器)という器械は一般の人が使用することが認められた治療法です。解剖学と生理学の知識を活かせば、発達栄養学科の学生が十分にAEDを含む蘇生法を習得できて、さらには一般の人に指導することもできると考えました。そこで、平成24年に相愛ライフサポートクラブを創設しました。部員は10名です。部員はまず、AEDの使用法をはじめとする蘇生法のトレーニングを大阪市立大学医学部で数回にわたり受けました。そして、医学部附属病院で、指導者とともに一般市民や学生・教職員に蘇生法を教えるまでに成長しました。森ノ宮医療大学の学生とも連携しています。相愛大学では毎年、産業医の江崎高史先生の監督のもとに、蘇生法講習会を行っています。今年度はさらに発展させて、相愛ライフサポートクラブの部員も蘇生法講習会に参加します。平成25年度は蘇生法講習会を4回実施する予定です。



金児暁嗣理事長(左)、大谷紀美子学園長(中)、岡崎真雄氏(右)

岡崎真雄氏、ブリュートナーグランドピアノを相愛大学へ寄贈

あいおいニッセイ同和損害保険(株)特別顧問の岡崎真雄氏が所有されていたドイツの老舗メーカー・ブリュートナー製のグランドピアノが、この度、相愛大学に寄贈されました。このピアノは、大正末期に製造され、より明るく豊かな音色を奏するために、共鳴弦と呼ばれる独特の手法が施されています。



岡崎氏が、本願寺門徒総代会の会長をされていることなどから、「宗門関係校で音楽教育の歴史があり、とくに力を注いでいる相愛さんに」と、本学へご寄贈いただくことになりました。

12月13日、お披露目を兼ねた記念演奏会が開催され、本願寺北畠典生執行長様(当時)をはじめ、岡崎氏と親交のある多くの企業役員の方々のご出席下さいました。

演奏会では、稲垣聡准教授が、ドビュッシー「喜びの島」など5曲を演奏。ブリュートナーが生み出す響きに、聴衆から大きな拍手がいつまでも送られていました。



地域(社会)貢献事業特集

相愛大学では、音楽・文学・保育・食育といった、本学が誇る知的財産を地域や社会に還元することを目的として、さまざまな事業を展開しています。

交野市立長宝寺小学校にて特別演奏会を開催♪

10月22日に交野市にある長宝寺小学校におじゃましました。

プログラム構成は、金管4重奏・打楽器アンサンブル・サクソフォンアンサンブルの演奏を小学生が退屈しないように、1時間が「あっという間」に終わってしまうようにと、中谷満教授、前田昌宏教授と、学生たちとで考えて披露しました。

自然に沸き起こる手拍子、目を輝かせて演奏を観ている児童たち、その想いに応えようとする相愛生の演奏。ここには、地域貢献の在り方、音楽の楽しみ方、音楽の伝え方など、本来あるべき自然な姿があったように感じます。

この度、ご協力いただいた皆さま、長宝寺小学校の児童の皆さん、そして本学の学生たちに心より感謝です。



北御堂相愛コンサート

毎月1回ランチタイムを利用して、本願寺津村別院(北御堂)にて開催されている北御堂相愛コンサートには、本町周辺で働く多くのビジネスマンや参拝者の方々を訪れます。毎回、音楽学部の学生や卒業生らが演奏し、その美しくやさしい音色は、オフィス街にひとときのやすらぎを与えています。ぜひ皆さんも耳を傾けてみてはいかがでしょうか。



「相愛オーケストラ名曲コンサート」

南港ホールで久しぶりに披露された「相愛オーケストラ」。そして、演奏曲はラヴェル作曲「ボレロ」、ベートーヴェン作曲「交響曲第5番(運命)」など、誰もが一度は耳にしたことのある曲を、小林恵子先生の指揮でお届けすることもあって、会場は超満席となりました。

サイトウキネンオーケストラにその名をとどめる名教育者、故・斎藤秀雄教授の薫陶をうけ誕生した「相愛オーケストラ」。現在では日本で唯一の教育プログラムを伝承することで、学生オーケストラトップの実力を有しています。

地域の方々、日頃お世話になっている方々に、少しでもこの音楽を届けたいとの想いが詰まった素晴らしい演奏に会場は大きな拍手に包まれました。



急性期医療センター連携コンサート

大阪府立急性期・総合医療センターとの連携コンサートは、嘉納愛子名誉教授の橋渡しのもと、平成22年3月に相互連携の締結に至り、これまでに本学の学生、卒業生たちが、患者さんをはじめとする多くのお客さまに癒しの空間を提供してきました。5月には第25回目のコンサートが開かれます。また、昨年3月には、



第1回「吹・相・楽への誘い」特別演奏会を開催

若い世代に「音楽」をより深く、より親しみを持って高みを目指してほしいとの想いをこめて、「吹・相・楽(すいそうがく)への誘い」と題した音楽交流プログラムがスタートしました。

これは、中学・高校の吹奏楽部を本学にお招きして、相愛大学が誇る教授陣の合奏指導、学生によるパート指導などを行い、特別演奏会を目指す活動です。第1回のこの取り組みに参加してくれたのは、大阪市立南港南中学校、生駒市立上中学校、相愛高等学校・中学校の3チームです。約6カ月の練習期間を経て、12月16日に南港ホールにて特別演奏会を開催し、各学校の吹奏楽部による演奏と、参加した生徒が一同に舞台上がり、総勢60名の



合同チームによる演奏を披露しました。

すべてのプログラムが終了すると、若くて元気な演奏家たちに温かな拍手が降り注いでいました。



月ご連絡月

この記事をご覧になって、吹奏楽部、音楽教室などのチームで、このプログラムに「参加したい」「興味がある」という方や、プログラムを開催したいという方はお気軽にご連絡ください。

相愛大学 学長室(06)6612-5902

音楽マネジメント学科からのイベント告知

音楽マネジメント学科では、大阪市中央区で行われるさまざまなイベントの運営協力を行っています。5月25日は、昨年も好評だった「北船場茶論」。北船場の街をひとつに見立て、バルや街角コンサートなどの催しを、各所で楽しんでいただきます。5月26日は、堺筋本町りそな銀行本店にて行われる「大大阪ターフェル・ムジーク」。日本テレマン協会、りそな銀行、堺筋アムニティ・ソサエティと協力し、コンサートマネジメント全般を学生が行います。

宗教部長に聞く

高等学校・中学校
教職課程(宗教)認定と
宗教教育の重要性
积徹宗 (人文学部教授)



Q1 平成25年度からの高等学校・中学校教職課程(宗教)認定について、免許取得方法など、お聞かせ下さい。

「宗教学概論」「比較宗教学」「宗教心理学」「仏教学概論」など、17科目34単位の講義が用意されています。これらは3つの領域に分類されていますので、それぞれの領域から各2単位以上、合計20単位以上を取得します。それに「宗教科教育法」8単位を合わせて28単位以上の取得を目指してもらいます。

Q2 免許取得後の卒業生の考えられる進路などをお聞かせください。

高校や中学校で、宗教科目の教員になることができます。これからの学校教育では、宗教

の先生が重要な役割を果たすようになってくると思います。ぜひ活躍してほしいと思います。また、さらに研究を重ねるために大学院へ進学することも可能です。

Q3 本学においてこの免許の取得科目を開設する意義についてお聞かせ下さい。

相愛大学は120年以上にわたって仏教を基軸とした教育を実践してきました。宗教教育に関して蓄積された知見や技法を駆使して「宗教科の教員」を育成・輩出することは、必然であったように思います。本学の「教育機関としての役割」「社会貢献への態度」が、今回の宗教科教員免許取得科目開設によって明確化されたと言えるでしょう。

Q4 昨今、社会的にも、宗教教育の重要性が叫ばれております。その理由についてお考えをお聞かせ下さい。

宗教教育の重要性が高まる理由として、大きなものが3つほどあります。1つは「イスラムをはじめとするさまざまな宗教を理解しなければならぬ社会になってきた」ということです。きちんと宗教を理解しなければ、偏見や差別を生み出すことになります。2つ目は「カルト宗教への対策」です。宗教への無知から起こるリスクを避けねばなりません。3つ目は「伝統宗教の知恵に学ぶ」です。ここは倫理や道徳とも共通するところではあります。

Q5 各種の宗教の宗派を比較して、本学における宗教教育の特徴についてお聞かせ下さい。

相愛大学は浄土真宗の宗門立校である立ち位置を大切にしながら、さまざまな宗教について学べるところに大きな特徴があります。学外のボランティア活動など実践的な学びを通じて、社会と宗教のあり方について深く学ぶことができます。

Q6 免許を取得し宗教教育の担い手を目指す学生・受験生たちへメッセージをお願いします。

相愛大学の宗教教育に関するカリキュラムはとてもユニークです。きっと宗教に関する視点が広がります。相愛大学ならではの「宗教の先生」になっていただきたいと思っています。

相愛寄席

落語文化への誘い

本学客員教授の桂春之輔さんが担当される人文学部公開授業「日本文化特殊講義2」(後期)の拡大版ともいべき「相愛寄席」が、昨年も积徹宗教授のコーディネートのもと、教職員並びに学生諸君の協力を得て11月22日に本町講堂にて賑々しく開催されました。題して「落語文化への誘い・春團治親子会」。落語界では師匠と弟子は親子の関係。さすがに情がものをいう世界ですね。

小梅ワールド全開!

ピアノによるウェルカム演奏(小林沙織・本学園職員)のあと、いよいよ開演。最初に登場したのは桂小梅さん。演目は「大安売り」。小梅さんは桂春團治さんのお弟子さんですが、このお二人は実の親子。はじめは重々しく、話が佳境に入ると小梅ワールド全開です。周りで何が起ころうと動じない、大器の片鱗を随所に窺わせるみごとな演目でした。続いては、御父さんの梅團治さんが「佐々木裁き」で芸の切れ味を披露してくれました。「うまい」と大向うを唸らせる実力派。実は梅團治さんは無類の鉄道ファンで、関連の著作がいくつかありとか。こちらのお話も伺いたいものです。

匠巻の名人芸で観客魅了

中入り前の一席は、御存知、大阪落語の大御所、桂春團治師匠による「お玉牛」。舞台上に登場されると場内の空気が一変しまし

た。高座にすわるなり、するりと羽織を肩から滑らせる所作の美しいこと。通には堪らない場面です。演目は艶笑談ですが、何とも品があっておおかそのもの。名人芸のなせる業に、皆さん得をした気分になられたのではないのでしょうか。

豪華な三部構成での公開授業

寄席の後半は、春之輔さんと积教授のミニトークショーから始まりました。木曜日の5コマ目に開かれる「日本文化特殊講義2」では、まず积教授が落語文化の歴史をレクチャーされ、そのあと若手・中堅の落語家さんの実演があって、最後に春之輔さんが受講者の質問をもとに落語や世相の話題を取り上げ、軽妙洒脱に語りかけるという豪華な三部構成となっています。なごやかで楽しく、生の落語が毎回聞ける授業なんておそらく日本のどこかの大学を捜してもありませんよ。トークショーでは、その授業の雰囲気そのまま出ていて場内は大いに盛り上がりました。

落語文化への誘い
春團治親子会



「相愛寄席」桂春團治師匠

人格に育まれた芸の数々

続いては、本日の紅一点、内海英華さんの「女道楽」。三味線漫談といえば、あの艶っぽい飄とした風情の吾妻ひな子さんを思い出しますが、英華さんの場合はエスプリの利いた話芸が持ち味で、華やかな姿と相俟ってしっかりと見る者の心を掴んでいまし



「相愛寄席」桂梅團治さん

た。最後は、樽太鼓の曲弾きで締められました。それにしても本当にすごい芸人さんですね。素直にもう一度聞きたくなりました。

トリを務められたのはいうまでもなく桂春之輔さん。「蛸芝居」という歌舞伎をベースにしたお話でした。素人目にも難易度の高い演目を馴染みやすい口調で語られ、私たちをしばし粋な世界へと誘ってくれました。お人柄を感じさせる演目で、来場者は心地よい時間を過ごすことができました。やはり芸は人格に育まれるのですね。

好評を博す「相愛寄席」。今年も開かれますのでどうかお楽しみに。



人文学部公開授業風景：桂春之輔さん(右)

人文学部より
お知らせ

平成25年度より、名越康文先生、岡田斗司夫先生のお二人が本学部の客員教授に就任されました。名越先生は、「仏教と精神医学」をテーマに研究を進め、岡田先生は、大学キャンパスを使い、さまざまな取り組みを展開される予定です。

名越康文(なこしやすふみ)

精神科医。評論家。さまざまなメディアで活躍しながら、臨床の場にも身を置き続けている。映画評論や漫画評論から、各地でワークショップを開催するなど、その活動は多彩である。現在取り組んでいるテーマは「仏教と精神医学」。



岡田斗司夫(おかだとしお)

オタクの王「オタキング」の異名をもつプロデューサーであり実業家。アニメやゲームから、経済問題の評論に至るまで、幅広く異才を発揮する。「レコーディングダイエット」の提唱も有名。株式会社クラウドシティ代表取締役など。



実践教育No.1を目指す！ 相愛大学の食育実践活動



相愛大学と老舗料亭「徳」 弁当開発プロジェクト

住之江区にある老舗料亭「徳」との産学連携お弁当開発プロジェクトが平成24年8月28日～平成25年3月1日に実施され、教員と2～3年生16名で構成された3グループが参加しました。

学生は、市場調査・企画・お弁当開発・広報活動と幅広く参加し、学生ならではの若々しく楽しいお弁当ができて上がりました。徳・相愛大学コラボ弁当として3月4日から発売されました!!

人間発達学部 発達栄養学科

管理栄養士の卵が
考えた音楽付き
バランス弁当

発売中



糖 尿 病 予 防 セ ミ ナ ー



3年生全員で考える体験学習コーナー

今回で3回目を迎える相愛大学、大阪府立急性期・総合医療センター共催の「糖尿病予防セミナー」は、11月14日の世界糖尿病デーに合わせて11月10日に大阪府立急性期・総合医療センターで開催され、178人が参加しました。発達栄養学科3年生による体験学習コーナーでは、学生たちが考えた野菜たっぷりレシピ集を配布しました。

「マジごはんby OSAKA“ちゃんと食べよか〜” 推進プロジェクト～ヤングリーダーフォーラム

若者に「食」について考える機会を提供することで、食を見直すきっかけづくりを支援する、産官学連携による食育推進プロジェクト。第2弾は相愛大学、近畿農政局大阪地域センター、大阪府の共催により12月26日に相愛学園本町学舎講堂にて、高校生や大学生の食育活動の報告と、トークによるフォーラムが行われ、若者を中心に326人が参加しました。食育活動を発表した本学発達栄養学科3年生田中麗華さん、西村翔太さん、湯川とも子さんに大阪府より「特別賞」が贈られました。



現場で即戦力となる人材育成を目指して!!



食育推進キャンペーン& 食と運動・健康フェスタ

今年も相愛大学主催で、2月9日、ポータウンショッピングセンターにおいて第6回「食育推進キャンペーン」を実施し、2年生45人が地域の子どもたちを対象に食育活動を行い、約570人の参加がありました。野菜、おやつ、朝食をテーマにした学

生たちの手作り教材が大活躍しました。翌2月10日は第4回「食と運動・健康フェスタ」を森ノ宮医療大学との共催で実施し、食育SATシステムを用いた食事診断やIn bodyによる体脂肪測定などは参加者に大人気、682人と大盛況のイベントで学生の食育実践力の養成に有効な取り組みとなっています。



「3・1・2弁当箱法」セミナー

「3・1・2弁当箱法」を開発された針谷順子先生(高知大学教育学部名誉教授)をお招きして、弁当箱法を広く活用するためのセミナーが開催されました。学生、学校関係者、食育関係者など98人が参加し、望ましい食事量や栄養バランスについて熱心に学びました。発達栄養学科2年生磯田智香さん、谷口あゆみさんによる実践報告も大好評でした。

人間発達学部 子ども発達学科

START

専門職育成のためのスキルアップ講座(おもしろスキルアップ講座)を、計10講座実施しました。その一部を紹介します。



学生の興味・関心を学びにつなげる「ヒップホップ講座」を新設。



劇団わらび座からは「走れメロス」の台詞読みを通して、観察し、表現し、伝える、そして伝わったときの達成感や人となつた喜びを学びました。(写真上・右)



好評の「のまりんの紙芝居劇場&実践講座」では200名以上の園児が大学に来ました。(写真上)学生たちも大爆笑しながら学びました。(写真左)



GOAL

3月15日に津村別院へ卒業奉告参拝をしました。すでに研修が始まっている学生も多数います。保育・教育現場での厳しさを改めて実感している様子。18日の卒業式を目前に、ここまで育った学生たちの姿を担当教員たちは感慨深く見守っていました。



4月から次のスタートを控えた学生たち(津村別院にて)

4月から小学校の教壇に立つ 学生たちの直前対策講座



学生の一言

「相愛の卒業生や何年も経験された先生からたくさんのお話を聞くことができ、4月からが楽しみになってきました。1年目は、失敗することも覚悟して、さまざまなことにチャレンジしていこうと思います」

新校長に聞く

高等学校・中学校
未来予想図

安井大悟

(相愛高等学校・中学校 校長)



Q1 中等教育界における豊富なご経験を通してみえる、相愛の魅力とは何でしょうか。

教員としてのスタートは、同志社中学校の非常勤講師からでした。そのあと、平安中学高等学校と京都女子中学高等学校を掛け持ちしていた時期がありました。平安が男子校、京女が女子校でしたので、男女別学の魅力や難しさも垣間見たつもりです。

しかしなんとと言っても相愛は、船場のいとはんを育てる宗門の伝統校です。社会で活躍するとともに、『良妻賢母』になる女子教育、あわせて音楽教育にすぐれた特色を発揮する学校であると思っています。

Q2 先生は、龍谷大学附属平安高等学校・中学校の校長として多くの改革に取り組まれてこられました。そのような視点から、先生がお考えになる私学、さらには相愛の教育の進むべき方向(将来構想)についてお聞かせください。

私学はそれぞれに建学の精神という揺るぎない理念を掲げ、人を育成しています。

『改革に果敢である中でこそ伝統は生き続け輝くものです』の表現を、日本私学教育研究所主任研究員時代の小池俊夫教授が用いられたことを鮮明に覚えております。つまり、変わることのない建学の精神という心柱に支えられたうえで、子どもをとりまく状況の急速な変化にも柔軟に対応した改革を試みていくことこそ、私学教育の真骨頂でありましょう。

相愛の教育は、まさに當相敬愛(自他ともに仏の子である。まさに相敬愛すべし)を具現化するため、母性豊かな人となる教育に邁進すべきだと考えております。私の住んでいます京都と比較しても、はるかに多くの真宗本派の寺院があり、ご門徒がいらっしゃる大都会大阪に北御堂があります。そこに相愛が隣接するという恵まれた環境を活用しましょう。その教育の基盤には、宗教的情操の涵養を据えるのです。将来の日本を背負って立

「良妻賢母」となる女性教育を

つ子どもたちを産み育てることができるのは女性であります。もちろん子どもに最も長く接するのも母でありますからね。

Q3 ご就任になられて間もないですが、以前から、または現在において感じておられる相愛の問題点・又は将来構想の実現に向けて、今改良すべき点などについてお聞かせください。

たいへん僣越ながら申しあげます。中高の募集状況がかんばしくないようですね。気になっているところです。

Q4 生徒たちに、今伝えたいことなどありましたらお聞かせください。

そうですね。『今』というこの瞬間はもう二度と戻ってきません。同じように青春はみるみる過ぎ去っていきますよ。『光陰矢の如し』です。

仏教聖典に次の言葉がありました。ご紹介しましょう。『今日すべきことを明日に延ばさず、確かにしていくことこそ、よい一日を生きる道である』

プロフィール
相愛高等学校・中学校 校長
安井大悟(やすいたいご)

- 趣味...ジャズを聴くこととLP・CDのコレクション。管球式アンプは年寄りの耳に優しいです。
- 抱負・モットー...平和主義です。基本的に争うことを避けませぬ。



卒業奉告本山参拝

2月18日、今春卒業を控えた相愛高校3年生が本山(西本願寺)と大谷廟堂を訪れ、卒業奉告参拝をしました。希望者92名と大学・短大生、並びに保護者を合わせた総勢118名が帰敬式を受けました。

帰敬式では、厳粛な雰囲気の中で、真っ新な式章をかけて合掌する受式者一人ひとりに、ご門主様より、おかみそりがあてられました。佐伯祐美さん(高3)が受式者を代表して法名を拝受し、田中玲羅さん(高3)がご門主の前で「浄土真宗のみ教えをいただく

者としての自覚と使命感を新たに、お念仏を大切に、強く明るく生き抜きます」と帰敬文を読み上げました。

毎年、卒業生の8割以上が受式を希望し、その数がとても多いことから、近年は、ご門主様直々のご出座による臨時式が行われています。このことから、相愛学園における宗教教育の成果と伝統が窺えます。

また、今回、当日の様子が、本願寺新報(本願寺出版社発行)の表紙一面に大き

く取り上げられ、法名を手にも笑顔みせる多くの相愛生の姿や、自分の法名の意味を真剣に尋ねる姿が掲載されました。取材に応じた生徒たちは、ちょっとした緊張と照れくささを見せながらも、受式した喜びを語っていました。



現役とOGのコラボがさすの演奏



吹奏楽部第2回定期演奏会開催

3月23日、本町学舎講堂において、吹奏楽部第2回定期演奏会が開催されました。

コンサート第1部は高校3年生を含めた現役生徒だけで演奏。オリジナルやアレンジの作品を中心に演奏しました。

第2部は「Movie Travel Machine」と題し、映画音楽を中心に演奏しました。第2部後半はOGも含めて、総勢40名で演奏。練習回数が少なかったといいますが、本番が近づいてくるとサウンドもブレンドし、さすが相愛で学んだOG、素

晴らしい音が奏でられました。

「ツァラトゥストラはかく語りき」ではパイプオルガンもホールに響き渡り、「レ・ミゼラブル」では歌を熱唱してくれました。

約2時間の演奏会でしたが、素晴らしいメンバーとサポーターに恵まれて、2回目の定期演奏会を無事終了することができました。第3回はさらにパワーアップした相愛吹奏楽部の演奏をお届けできるよう、部員一同今日から再スタートです。

平成24年度
卒業式
大学



それぞれの道
さまざまな新しい世界へ

3月18日、平成24年度相愛大学卒業証書授与式、相愛大学音楽専攻科修了証書授与式が南港ホールにて、音楽学部96名、人文学部93名、人間発達学部136名、音楽専攻科14名が卒業証書・修了証書を受け取り、ビジネス社会の現場へ、または、新たな学問の道へと巣立ちました。袴や振袖などの華やかな姿で式に臨む卒業生たちの顔からは、自らの成長への誇りとこれから歩む人生への強い意志が感じられました。

また、同日に卒業記念パーティーが帝国ホテル大阪で開催されました。歓談したり記念写真を撮ったりと、学生生活最後の和やかな時間を過ごしました。

平成24年度
卒業式
中学校

自立への大きな一歩

相愛中学校の平成24年度卒業式が3月16日に挙行され、55名の相愛生が、その義務教育を終えて、自立への大きな一歩を踏み出しました。

一輪の赤いカーネーションを胸に挿して堂々と入場する卒業生の姿は、客席で見守る保護者の目を熱くさせたことでしょう。



平成24年度
卒業式
高等学校



晴れ渡る青空と
クラシックの音色に包まれて



新たな旅立ちを祝うかのような晴天に恵まれ、2月21日、相愛学園本町学舎講堂にて、第65回相愛高等学校卒業証書授与式が挙行されました。

大谷紀美子学園長をはじめ、多数のご来賓、保護者、教職員、在校生が見守る中で、107名の卒業生が相愛高等学校を巣立ちました。



式に先立って、相愛ならではの記念コンサートが披露され、音楽学科在校生から卒業生たちへ、クラシックの心地よい音色がプレゼントされました。卒業証書の授与では、各担任から名前を読み上げられ、壇上に上がる顔はどれも、とても凛々しい表情を見せていました。

そして、卒業生総代として森田朱音さんが答辞を述べました。クラブ活動に明け暮れた

日々を振り返り、その時々さまざまな出来事を通して自らが成長したことや、客席で見守る保護者へ「自分のことより、私のことを何より優先し支え続けてくれたことに、心から感謝しています」と涙ながらに感謝の想いを告げました。

卒業記念パーティーも

式後、会場をザ・リッツ・カールトン大阪へと移し、卒業記念パーティーが開催されました。華やかな料理を楽しみながら、最後のひとときを楽しみました。

また、この度は、本校で心豊かに成長した彼女たちの姿とその教育を取材するために、情報番組「アサスマ」(サンテレビ:毎週日曜日放送)の取材陣が訪れました(3月17日放送終了)。スタッフの一人は、「もらい泣きしてしまいました。」と式の雰囲気に感動を隠せない様子でした。



平成25年度入学式
大学

4月4日、平成25年度相愛大学入学式が行われました。式当日、桜花爛漫の中、新入生たちは真新しいスーツに身を包み、新たな生活への喜びに満ちあふれた顔つきで、相愛の門をくぐりました。

今年は、音楽学部音楽学科78名、同学部音楽マネジメント学科27名、人文学部人文学科65名、人間発達学部子ども発達学科70名、同学部発達栄養学科66名、編入生57名、派遣留学生31名、音楽専攻科10名の合計404名が相愛生の新たな仲間となりました。



平成25年度入学式
高等学校・中学校

本願寺津村別院(北御堂)ご輪番様をはじめ、多くのご来賓と保護者、教職員が見守る中、4月5日、相愛高等学校・中学校の入学式が挙行されました。荘厳な雰囲気にも包まれた講堂へ入る新入生の中には、重厚なパイプオルガンの音色と、華やかな歌声が響き渡る仏教音楽法要の形式に驚いている者もいました。

式中には、浄土真宗本願寺派の宗門校としての深い歴史と伝統がある相愛学園での新たな生活の証として、一人一人にお念珠が手渡されました。お念珠をかけて手を合わせる新入生は、未来を切り開こうとする、まっすぐな澄んだ目をしていました。



アクティブな学修支援スペース

ALPS 誕生!

Active Learning Plaza of Soai University

—アルプス—



最新のパソコンが設置された「キャル・スペース」



「学び」と「憩い」が共存する空間、「グリーンデッキ」

皆さんは「アルプス」と耳にするとは何を思い浮かべられるでしょうか。ほとんどの方は、モンブランやマッターホルンで有名な、ヨーロッパ中央部に位置するアルプス山脈をイメージされることでしょう。

相愛大学では、在学生の皆さんが卒業を迎えるまでのあいだに、社会人基礎力と学力を兼ね備えた人材へと育成することを使命と考え、よりきめ細やかで充実した支援体制の構築を心がけています。その取り組みの一つがALPS(アルプス)(Active Learning

Plaza of Soai University)の運営です。ALPSは、文部科学省が実施する公募型補助事業、平成24年度「私立大学教育研究活性化設備整備事業」において、支援型学修施設を整備する本学独自の取り組みが、高い評価をうけて採択され、平成25年3月に開設されました。

ALPSには、国語・数学・英語・理科・社会といった基礎教科に関すること、レポートの添削、SPI対策、学生生活へのアドバイスにいたるまで、教職員に気軽に相談できるスペー

スや、調べものや自習をする際に活用が可能なパソコンスペースが整備されています。また、屋外に憩いの場として利用が可能な、ウッドデッキを隣接させることで、「学び」と「憩い」が共存する空間を実現しています。

このようなスペースを活用し、「自ら学ぶ能力」を修得した学生は、自ずと資格取得や実技向上などの専門性を兼ね備え、アルプス山脈のような凛とした姿の社会人へと歩みを進めてくれることと確信しています。



学生たちが、積極的にプレゼンを行うことができる「マイク・スペース」



ピアノによるスプリングコンサート

3月10日、本町学舎講堂にて「ピアノによるスプリングコンサート」が開催されました。時折雨の降るお天気でしたが、講堂の中は明るく華やいだ雰囲気になっていました。出演は音楽教室生の中からオーディションで選ばれた小2から中3までのソリスト7名と、小学生同士で組んだピアノトリオ1組。春らしく花が飾られたステージで、熱のこもった演奏が繰り広げられました。

コンクール入賞者

【音楽教室】

● 第22回日本クラシック音楽コンクール 全国大会(平成24年12月)

小学校低学年男子の部	第4位	水江 遼	(小3)
小学校高学年女子の部	第4位	岡 祐佳里	(小5)
	第5位	石川 未央	(小5)
	第5位	富永 彩花	(小5)
小学校高学年男子の部	第4位	岩谷 弦	(小6)
中学校女子の部	第5位	久留 早百合	(中2)
	第5位	小谷 泉	(中3)
	第5位	廣田 真理衣	(中3)

● 第24回ジュニアクラシックコンクール 全国大会(平成25年3月27日)

小学生部門	審査員賞	赫 夏奈子	(小5)
	奨励賞	杉本 慧	(小3)

▶ 新任教職員紹介

2013 SOAI New Face

- 1 所属・職名または配属部署
- 2 担当科目
- 3 趣味
- 4 抱負・モットー

きた かついち
北 克一

- 1 共通教育センター 特任教授
- 2 (司書課程科目)図書館情報資源概論、図書館情報資源特論、図書館概論、情報資源組織論1、情報資源組織論2、情報サービス論、図書館サービス概論、図書・図書館史
(司書教諭科目)学校図書館メディアの構成、情報メディアの活用
- 3 家庭菜園、料理、温泉めぐりなどです。
- 4 司書課程、司書教諭課程の責任担当者です。学習を通して、情報の探索、活用、表現の力を身につけて欲しいと思います。モットーは、「ペイフォワード」です。

いしかわ さいか
石川 菜香

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 数学ⅠA、ⅡB
- 3 お買い物が好きです。特に、友人の服と一緒に選ぶことが一番好きです。
- 4 教員として1年目なので、わからないことばかりですが、気軽に話しかけてもらえる先生でありたいです。数学の質問はもちろん、その他でも答えられることは答えています!

おかざき りな
岡崎 理奈

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 国語総合古典(高1)、現代文(高2)、古典(高2)
- 3 読書・旅行。家でダラダラとつろぎながら本を読んだり、旅先でのんびりと過ごしたりすることが好きです。
- 4 みなさんに国語という教科をさらに好きになってもらえるよう、頑張ります。また、副担任として中学2年生に関わります。少しでも早く学校生活に慣れ、みなさんと仲良くなりたくと思っています。

きのした ひろゆき
木下 博之

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 数学科
- 3 演劇活動、読書、音楽鑑賞
- 4 数学という学問を追求するためのものではなく、その他の自然科学系の学問を志すための基礎や手段としてでもなく、人が生きるために必要な力を引き出すためのツールとしての「数学」の存在意義と、一部の人にしか知られていない「数学」の魅力的な側面をより多くの人に伝えること。そして、人文科学、社会科学や芸術、文化との共存・共栄の可能性を追求し、数学に対する社会の偏見を取り払うことを目標とする数学者に...あわよくばなれたらと思っています。

のぐち まさのり
野口 正則

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 理科・情報
- 3 美味しいものを食べる。本町界隈のランチはかなり周りました。まだまだ無尽蔵にありそうで楽しみです。
- 4 自学自習の出来る子を育てたい。情報の授業を担当して日本語の理解できない子が多いのに驚き、知的好奇心を持ち、自分の頭で考え、自分の言葉で伝えられる子を育てたいと思います。

いしざわ じゅんこ
石沢 順子

- 1 人間発達学部 子ども発達学科・准教授
- 2 体育、保育内容B(健康)、保育実習Ⅰ/保育所実習、保育実習Ⅱの指導、保育実習ⅡA/保育実習Ⅱ、保育原理B/保育者論、子ども学基礎演習、保育生活技術演習、保育総合演習/保育実践演習、保育ボランティア実習A/保育・教育実践演習、インターンシップ実習A、パーシクセミナーA/パーシクセミナー、卒業研究
- 3 テニス・野外活動
- 4 「笑顔」「挑戦」「感謝」をモットーに日々の生活や教育に臨んでいます。関西は初めてですが、これまでの保育者養成の経験を活かして、学生たちと共に歩み、成長し続けられる教員でありたいと考えています。

きたむら きおり
北村 沙織

- 1 人間発達学部 発達栄養学科 実験実習特別任用助手
- 2 運動生理学実習、臨床栄養学実習A、スポーツ栄養学実習、リスクアプローチ食育実践演習
- 3 美味しいものを食べる。
- 4 ジャンルにとらわれることなく、常に問題意識と興味を持って仕事に取り組みたいと思います。一日も早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

えはら けんじ
江原 賢司

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 数学
- 3 将棋、資格を取る。
- 4 生徒の成績を上げることが目標に、できることは何でも取り組もうと思っています。「できないのではない、やらないのだ」という言葉をモットーに、生徒にまずは数学に取り組む姿勢を身につけさせようと思っています。

きしもと ゆきこ
岸本 由樹子

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 国語(現代文、古文)
- 3 美術館、博物館へ行くこと。
- 4 日常生活に欠かすことのできない言葉を通じて、日本語のおもしろさを伝えていくと同時に、ひとりひとりの個性をつぶすことなく、将来の可能性を広げていけるような教育を展開していきたいと思っています。慣れないことばかりですが、毎日頑張ります!

たむら ひろゆき
谷村 泰行

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 理科(中3)/化学基礎(高1・特進)/科学と人間生活(高2・音楽科)/化学演習(高3・特進)
- 3 趣味は身体を動かすこと、その中でも「バドミントン」です。15年ほど取り組んでいます。
- 4 何事に対しても、積極的に前向きに取り組むことです。勉強も特別活動も同じやるのならば嫌々やるよりも全力で取り組むと大きな成果が得られます。本校でも自分にも生徒にもやりがいのあるような活動を行いたいです。

みつもり ともり
光森 智紀

- 1 高等学校・中学校 常勤講師
- 2 高校・生物基礎、生物、生物Ⅱ、生物演習
- 3 キャンプなどの野外活動が好きです。また、バイクツーリングしたりしています。
- 4 モットーは、「明日ありと、想うころの、仇桜、夜半に嵐の、吹かぬものは」ということで後悔を残さない毎日を送ることを信条にしています。

おおしま たかし
大島 崇

- 1 人間発達学部 子ども発達学科・講師
- 2 教育課程論、教育方法論、教育原理、教職実践演習、子どもとメディア教育、子どもの遊びと文化、卒業研究
- 3 ①話を聴くこと ②旅行(街巡り、美味しいもの巡り、温泉巡り) ③落語鑑賞(とりわけ桂枝雀一門が出演する落語会にはよく行きます)
- 4 望ましい学びとは何か? なぜ、「そのこと」を「そのとき」に学ばねばならないのか? 私の講義では、実際の授業中に子どもが何を「経験」しているかを理解することを出発点として、これらの問いを追究していきます。

ためふさ やすこ
為房 恭子

- 1 人間発達学部 発達栄養学科・教授
- 2 臨床栄養学A・B、臨床栄養学実習A・B、リスクアプローチ食育実践演習、管理栄養士演習B・D、管理栄養総合演習、臨地実習A
- 3 油絵をかく、絵画鑑賞、スポーツ観戦、文房具店巡り(新しい文房具に興味がありますが、購入しません!)
- 4 管理栄養士を養成することは、長年実践に携わった先輩としての責務であり光栄にも思います。「実践のない理論は無力である。理論のない実践は暴力だ。」を肝に銘じ、根拠ある実践力を備えた後輩の教育に取り組みたいと考えています。

平成24年度 退職者一覧

大学 教員

音楽学部	柴田 翠
人文学部	孫 久富
	嘉戸 一将
	北口 いく恵
人間発達学部	山口 美智子
	中村 富予
	山本 麗奈
共通教育センター	杉本 節子
	三好 幸治

高等学校・中学校 教員

校長	向井 幸三郎
教諭	川西 清史
	川本 悠二
	住本 富美
	宮村 多加
	津田 康行
	日比野 浩之

事務局

	吉野 和夫
	左官 雅範
	溝畑 允康
	大城 慶一
	下井 憲一
	鈴木 秀一郎
	藤井 滋子
	松田 恵美
	吉永 真由美
	李 晶穎

相愛学園 Event Guide

(2013年5月～12月)

(本) = 本町学舎
(南) = 南港学舎

- 市民仏教講座
5月11日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料
- エリック・ル・サージュ客員教授
ピアノ公開講座——R.シューマン
のピアノ作品について
5月17日(金) 18:30開演
(南)ホール 入場無料
- 親鸞聖人降誕会法要
5月21日(火) (本)講堂
- 教員による SOAI Concert
～ピアノ専攻教員によるアンサンブルの夕べ～
5月22日(水) 18:30開演
(南)ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
5月23日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 仮本堂
入場無料
- 公開講座ピオラスペース2013
5月23日(木) (南)ホール 入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
5月26日(日) 10:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 相愛大学音楽学部 特別奨学生による
演奏会
5月28日(火)・29日(水)
(南)ホール 入場無料
- 体育祭(高中)
5月28日(火) 大阪中央体育館
- 教員による SOAI Concert
6月4日(火) 18:30開演
(南)ホール 入場無料
- 定例礼拝
6月6日(木) 13:20～14:50
(南)ホール 自由参拝
- 貴重図書資料展
6月7日(金)～20日(木)
貴重図書資料室 入場無料
- 市民仏教講座
6月8日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料
- 中3修学旅行(沖縄方面)
6月12日(水)～15日(土)
- 相愛大学オープンキャンパス
6月15日(土) 13:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 相愛高等学校音楽科3年 乙女コンサート
6月15日(土) (本)講堂

- 北御堂相愛コンサート
6月20日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 仮本堂
入場無料
- 作曲作品発表会
6月22日(土) (南)ホール 入場無料
- 相愛中高オープンスクール
6月22日(土) (本)講堂など
- チェロ・アンサンブル演奏会
6月25日(火) (南)ホール 入場無料
- 春期校内大会
6月27日(木) (本)体育館
- 相愛ウィンドオーケストラ第35回
定期演奏会
6月30日(日) 大阪国際交流センター
- 定例礼拝
7月4日(木) 13:20～14:50
(南)ホール 自由参拝
- 市民仏教講座
7月13日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料
- 相愛大学オープンキャンパス
7月21日(日) 10:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 北御堂相愛コンサート
7月25日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 仮本堂
入場無料
- 人文学部創立30周年記念シンポジウム
7月27日(土) 13:00～
ホテルモントレ グラスミア大阪
入場無料 事前web申込み(予定)
- 金管合奏団 演奏会
8月1日(木) (南)ホール 入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
8月4日(日) 10:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 北御堂相愛コンサート
8月22日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 仮本堂
入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
8月24日(土) 10:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 相愛オーケストラ第9特別公演
9月7日(土) 浪切ホール
- サクソフォン・アンサンブル演奏会
9月14日(土) (南)ホール 入場無料
- 市民仏教講座
9月14日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料
- 相愛大学オープンキャンパス
9月15日(日) 10:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 北御堂相愛コンサート
9月19日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 仮本堂
入場無料

- ホルン・アンサンブル演奏会
9月21日(土) (南)ホール 入場無料
- ギリアード・ミシヨリ客員教授
ピアノ公開講座
9月25日(水) (南)ホール 入場無料
- 相愛中高オープンスクール
9月28日(土) (本)講堂など
- 定例礼拝
10月3日(木) 13:20～14:50
(南)ホール 自由参拝
- パリ・チューバ・アンサンブル演奏会
10月5日(土) (南)ホール 入場無料
- 文化祭(乙女祭)
10月6日(日) (本)学舎
- 相愛オーケストラ第60回定期演奏会
10月11日(金) ザ・シンフォニーホール
- 市民仏教講座
10月12日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料
- 高2修学旅行(シンガポール)
10月14日(月)～18日(金)
- 相愛コンサート～声楽教員による～
10月18日(金) (本)講堂 入場無料
- 大学祭
10月19日(土)・20日(日)
(南)Campus
- 木管アンサンブルフェスタ
10月22日(火) (南)ホール
- 教員コンサート～ピアノ教員による～
10月23日(水) (南)ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
10月24日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 仮本堂
入場無料
- 打楽器アンサンブル演奏会
10月26日(土) (南)ホール 入場無料
- 「音楽のシゴト」公演
10月26日(土)
- ギター・アンサンブル演奏会
10月29日(火)
(南)ホール 入場無料
- トロンボーン・アンサンブル演奏会
10月31日(木) (南)ホール 入場無料
- 貴重図書資料展
11月1日(金)～14日(木)
(南)貴重図書資料室 入場無料
- グラリネット・アンサンブル演奏会
11月2日(土) (南)ホール 入場無料
- トランペット・アンサンブル演奏会
11月7日(木) (南)ホール 入場無料
- 秋期校内大会
11月7日(木) (本)体育館
- 高3着付け
11月7日(木) (本)学舎
- 市民仏教講座
11月9日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料

- 相愛高等学校音楽科2年 乙女コンサート
11月9日(土) (本)講堂
- 教員による相愛コンサート(管弦打)
11月12日(火) (南)ホール 入場無料
- ベルンハルト・ヴルフ客員教授 打
楽器公開講座
11月13日(水) (南)ホール 入場無料
- 報恩講話要(定例礼拝)
11月14日(木) 13:20～14:50
(南)ホール 自由参拝
- 御内仏報恩講
11月14日(木) (本)礼拝室
- ウィンドオーケストラ発表演奏会
11月18日(月) (南)ホール 入場無料
- 高校コーラスコンクール
11月19日(火) (本)講堂
- 北御堂相愛コンサート
11月21日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 本堂
入場無料
- ラッファエレ・コレテージ氏声楽
公開レッスン
11月21日(木) (南)ホール 入場無料
- 作曲作品発表会
11月23日(土) (南)ホール 入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
11月24日(日) 10:00～15:00
(南)Campus お問合せ：入試課
- 電子オルガンLive GIFT 宙2013
11月25日(月) (本)講堂
- 輝くソリストの集い
11月30日(土) (本)講堂
- オーケストラ学内名曲コンサート
12月1日(日) (南)ホール 入場無料
- 成道会法要(定例礼拝)
12月5日(木) 13:20～14:50
(南)ホール 自由参拝
- 成道会法要
12月7日(土) (本)講堂
- 市民仏教講座
12月14日(土) 13:30～15:00
(南)学生厚生館S307 受講無料
- ブルーノートオーケストラ演奏会
12月14日(土) (南)ホール 入場無料
- メリジャカ・フェスティバル
12月15日(日) (南)ホール
- 金管アンサンブルフェスタ
12月16日(月)
(南)ホール 入場無料
- プラニミール・スローカー客員教
授トロンボーン公開講座
12月18日(水) (南)ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
12月19日(木) 12:25～12:45
本願寺津村別院(北御堂) 本堂
入場無料

相愛高等学校・中学校同窓会からのお知らせ

同窓会総会、ミニコンサート(無料)

6/8(土) ミニコンサート開催時間 13:30～14:30

高校3年生を中心とした合唱と器楽アンサンブル、片山陽子(卒業生)&クリストファーブラックのピアノ・デュオを予定しておりますのでぜひご来場ください。

BOOKS

● 本学教員の近刊図書

図説お経の本

釈徹宗 他

仏教経典を図案と解説によって提示するMOOK。経典だけでなく、経典に関わる仏像や曼荼羅なども取り上げている。

● A4判 112頁 洋泉社MOOK (2013年1月28日発行) 定価1,890円(税込)



現代霊性論

釈徹宗・内田樹 著

神さまや幽霊についての現象学的アプローチ。生とは、死とは、霊とは?—お葬式、占い、霊能者、タプーなどに言及。

● A6判 328頁 講談社文庫 (2013年4月12日発行) 定価610円(税込)



『理想』No.689

特集：西谷啓治

共著：大橋良介、森哲郎、氣多雅子、秋富克哉、小野真 他7名

日本を代表する京都学派の宗教哲学者であり、仏教思想家でもある西谷啓治の思想の初めての特集。筆者の論攻は、西谷啓治の仏教思想と西洋思想の根源であるアリストテレスとの対決をとりあげた。

● 単行本 181頁 理想社 (2012年10月発行) 定価1,995円(税込)

